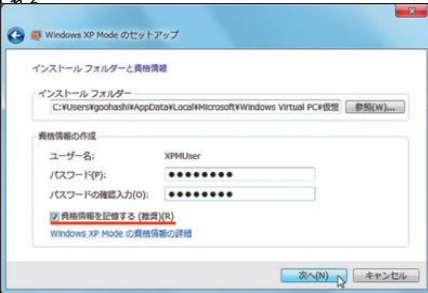
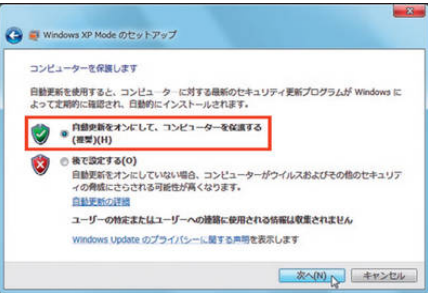
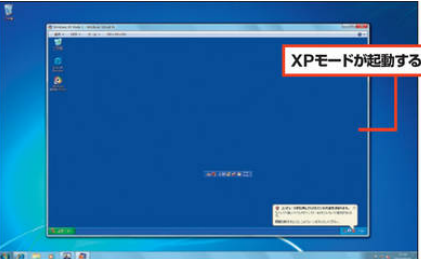


Windows7にXPモードをインストールして古いソフトを使う	
概要	XPモードを利用して、互換性の無い古い32bitアプリケーションソフトを使用できるようにする
①	<p>XPモードに必要な3つのファイルを以下のサイトからダウンロードする</p> <p>STEP.2 3つのファイルを順番にインストール</p>  <p>http://www.microsoft.com/japan/windows/virtual-pc/download.aspx</p>
②	<p>最初に本体である「WindowsXPMoed_ja」をインストールする</p> 
③	<p>続いて「Windows6.1-KB958559-x64」をインストールする 終わったら最後の「Windows6.1-KB977206-x64」をインストールする</p> 
④	再起動して、「スタートメニュー」→「すべてのプログラム」→「WindowsXP mode」をクリックして起動する

<h2 style="text-align: center;">Windows7にXPモードをインストールして古いソフトを使う</h2>	
<p>概要</p>	<p>XPモードを利用して、互換性の無い古い32bitアプリケーションソフトを使用できるようにする</p>
<p>⑤</p>	<p>WindowsXPへのパスワード入力画面が出てくるので上下に任意の同じパスワードを入力して「資格情報を記憶する」にチェックを入れます</p> 
<p>⑤</p>	<p>「自動更新をオンにして・・・」にチェックを付けて、次へ進む</p> 
<p>⑥</p>	<p>XPモードが起動してくる</p> 
<p>⑦</p>	<p>インストール完了</p>

Windows7にXPモードをインストールして古いソフトを使う

概要 XPモードを利用して、互換性の無い古い32bitアプリケーションソフトを使用できるようにする

XPモードへ使いたいソフトをインストールする CD-ROMドライブにディスクをセットすれば、XPModeのマイコンピュータ上にインストールが出来る

STEP.3

XPモードにソフトをインストール

CD-ROMを本体のドライブに挿入

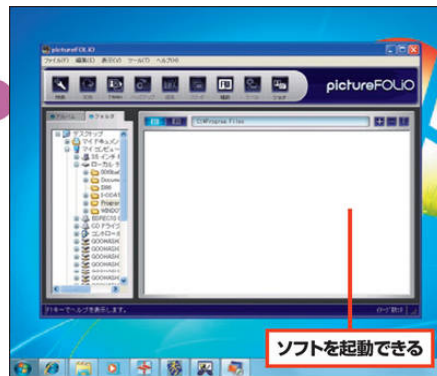


⑧

ソフトの実行は「Windows VirtualPC」→「WindowsXP Modeアプリケーション」に登録されている一覧から実行できる



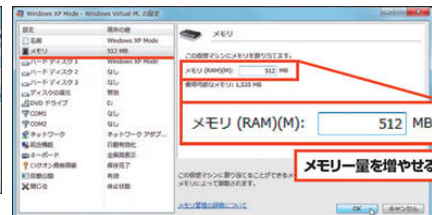
⑨



XPモードの標準設定ではメモリが256MBと実際のXPと同様すごく遅いのでメモリ設定を変更して512MB~1GBに設定すると快適に動作する



⑩

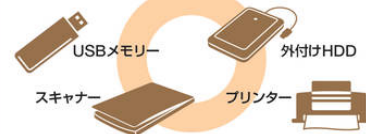


USB機器も使用できるが、使用できないもの・出来るものがある

USB機器ならXPモードで利用可能

●XPモードで動作するもの

●USB接続機器



●XPモードで動作しないことが多いもの

●PCカード接続の機器 ●IEEE接続の機器



⑩